

研究実施の説明及びご協力のお願い

《小児・周産期医療施設の産科病棟における

エジンバラ産後うつ病自己評価票 (EPDS) の得点に影響する要因の調査》

本研究を下記の目的、方法で行います。対象となられる方には、研究の趣旨をご理解の上ご協力をお願いいたします。ご協力いただけない場合にのみ、下記の研究者までご連絡いただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

① 研究目的・方法

当院は妊産婦へのメンタルヘルスケアと育児支援をする上で、エジンバラ産後うつ病自己評価票 (EPDS) を活用しアセスメントを行い支援しています。今回は、カルテを遡り、EPDS 得点の結果とその得点に影響を及ぼす要因を明らかにする研究を行い、今後のメンタルケアの向上につなげていきたいと考えています。

② 対象

2019年4月1日より2021年3月31日の期間に入院し、EPDSを実施された方

③ 研究への参加・協力の自由意志・拒否権

この研究への参加・協力は断ることが可能です。お断りいただいても、不利益を被ることは一切ありません。いつでも、拒否することができますので、遠慮なくお伝えください。

④ プライバシーの保護

プライバシーは固く守ります。また、研究のデータおよび結果を研究目的以外に用いることはありません。

⑤ 個人情報保護の方法

個人情報保護のため、情報は匿名化し番号をランダムに振り分け、個人が特定できないようにします。研究結果を公表する際は、匿名性を守ります。

⑥ 研究結果の公表方法

研究結果は、院内外の看護研究発表会等で公表いたします。研究結果を知りたい場合は下記までお問い合わせください。

⑦ 研究中・研究後の対応

研究期間中および終了後でも、この研究に関する問い合わせや質問がありましたら、いつでも下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先

研究者：中村 明日香 (産科病棟助産師)・佐藤 あや (上席主任臨床心理士)

日戸 千恵 (産科病棟師長)

研究責任者：日戸 千恵 (産科病棟師長)

所属機関：宮城県立こども病院 産科病棟

電話番号：022-391-5111 (代表)